

Rotary International District 2570

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

1st September, 2012 Vol.3



アクト委員長
武藤 典夫

新世代部門委員長
坂本 元彦

青少年交換委員長
宮原 克平

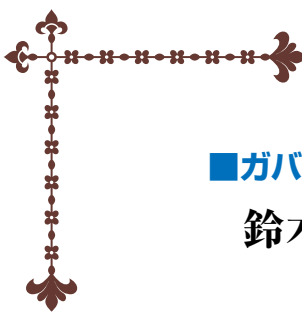
ライラ委員長
島田 敏郎

新世代部門の認知度向上を

新世代のための月間

国際ロータリー第2570地区 2012～2013年度
ガバナー月信 2012年9月1日 第3号

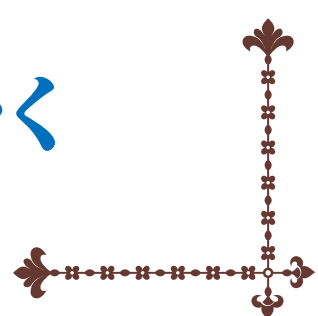




■ガバナーメッセージ

鈴木 秀憲

他人事ではなく 考えよう



この月信が発行される9月1日には、地区社会奉仕部門セミナーが開催され、その中で「ロータリー希望の風奨学金」についての説明がなされ、皆様方へご協力のお願いを致します。

月信の8月号に、「読売新聞・川越支局長からの手紙」が掲載されました。これは既にご承知の事とは存じますが「ロータリー希望の風奨学金」に関する心温まる話です。

一方「ロータリーの友」8月号には、12地区合同プログラム「ロータリー希望の風奨学金」の記事が掲載されました。双方で打ち合わせをした訳ではありませんが、時を同じくして掲載されたのです。

東日本大震災が発生し、我が2570地区では、地区大会を中止しその費用並びに各クラブからの寄付金を合わせ、震災復興のための義捐金として拠出致しました。同様な経緯で国内各地のロータリークラブから10億円近いお金が集まりました。

しかし、その拠出方法や支援先については意見が分かれ、「顔の見える支援、即ち特定な地区経由でロータリーの復興に充てる」等の意見と、「将来を担う被災地の青少年たちの教育改善のために使うべきである」とする意見に分かれ、当地区は後者の道を選びました。同じ善意の気持ちであっても、その方法論で意見が分かれた事は非常に残念です。

それはさて置き、この後者の選択は、被災地で片親もしくは両親を失った学生たちに、卒業するまでの間、月5万円を支援するという方法になりました（他に各県育英制度から3～5万円が支給されます）。本年度の対象者は92名ですが、来年度は120～130名が予測されています。そうなりますと更なる協力が必要で、当地区でも、皆様にご協力頂きたいのです。

前年度は、地区分担金に年間1万円を加えて皆様方にご協力頂きましたが、震災直後の状況でこの方法は良かったと考えています。本年度は前年度とは時間の経過もあり、状況も異なってきましたので、地区分担金へ加えて頂くのではなく、別途皆様方からの寄付として同程度の義捐金をお預かりできれば幸いと考えております。

この機会に、今一度震災当時の事を決して他人事ではなく思い起こして頂き、ご協力下さいますよう、心よりお願い致します。



新世代部門の認知度向上を

新世代部門委員長 **坂本 元彦** (富士見)

平成24年7月21日(土)、新世代部門セミナーが紫雲閣で開催されました。鈴木勲二諮問委員(PG)、西川武重郎地区研修委員長(PG)、細田優第2Gガバナー補佐、平岡達也第3Gガバナー補佐、梅澤茂第4Gガバナー補佐、地区役員24名、41クラブ代表51名のロータリアン、そして、松山女子高高校長真下峰子先生、細田学園インターアクト顧問林雄一先生、ローターアクトクラブ(RAC)2名、ローテックス5名、今年度派遣生5名、帰国生1名等、多数の方々に参加致しました。

日時：2012年7月21日(土) 14:00～16:00

会場：ホテル紫雲閣(東松山市)

出席：41クラブ 51名(新世代担当委員・地区役員)



清水 綾子
(川越 RAC・
東京国際大学)

池田 康平
(淑徳 RAC・
淑徳大学)

滝瀬 晏子
(インドネシア派遣・
大妻嵐山高校)



鈴木ガバナー

- 埼玉県出身の田中作次氏がRI会長になった重要な年である。
- 基本的ニーズの健康、人間の価値、教育、自己開発を重点目標とする。



西川研修委員長

- 東日本大震災の遺児に対する奨学金を行っている。
- 青少年のために尽くすのは良いことだ。
- 積善の家に余慶あり。



鈴木諮問委員

- ロータリーは世の中を良くするためにある。
- 自分より相手が大事である。



坂本部門委員長

「目標」

- 新世代部門の認知度の向上。
- IAC、RACの増加。
- 青少年交換活動の継続「最低5名程度」。
- ライラダーを通じて他の奨学生との交流。
- 広島での世界平和フォーラムへの参加。



武藤アクト委員長

「各クラブへのお願い事項」

- 提唱高校顧問教師、IAクラブ部長等と定期的話し合いを持つ
- 青少年交換、ローテックス、米山と関係あるクラブのアクト行事へ参加。
- 未提唱クラブへの理解、参加協力要請。
- 顧問教師会議へスポンサークラブの担当者にも出席をお願いする。





山口 直幸
(ブラジル派遣・
成蹊大学付属高校)



鏡 由紀乃
(メキシコ派遣・
本庄東高校)



江野 桃花
(ブラジル派遣・
西武学園文理高校)



柳井 美歌
(台湾派遣・
正智深谷高校)



田口 うらら
(台湾から帰国・
大妻嵐山高校)



南保 さやか
(ROTEX)



宮原青少年交換委員長

「問題点」

- 応募者の減少、若者の海外離れ、世界の潮流から取り残される。
- ホストファミリーの受託者の減少。

「利点」

- 世界観が広がり素晴らしい体験ができる。
- 最低5年間の付き合いで成長が目に見える。



島田ライラ委員長

「活動計画」

- ライラデーの開催 (第7回)
平成24年11月25日 (日) 紫雲閣
- テーマ「若者よ 飛び出せ世界へ」



淑徳RAC「池田康平」、川越RAC「清水綾子」

「活動報告」

- 淑徳: ネパール里子支援通訳ボランティア。
- 川越: 障害児に対する特別支援教育。

派遣生、帰国生、ローテックスの報告

- 不安もあるが、外国生活を楽しみたい。
- 外国に行って家族の大切さを実感した。
- ローテックスとして役に立ちたい。

松山女子高校高長 真下峰子先生卓話

- 交換学生、ローテックスの話が素晴らしいので、急遽卓話の内容を変更。
- 今年3月の卒業式での送る言葉からの話。
- 人生は選択と決断である。
- 自分の進む道を見つけて行く事が大事である。
- この卓話は派遣生への最初の授業です。



総評 鈴木ガバナー

- 大変有意義なセミナーであった。
- 若者の活躍に大いに期待をしている。

14時45分、鈴木ガバナーの点鐘で終了。

参加された皆様方、大変ご苦勞様でした、今後とも新世代部門へのご協力ご支援宜しくお願い致します。

職業奉仕はロータリーのベース

職業奉仕部門委員長 細井 保雄 (行田さくら)

日時：2012年8月4日(土) 14:00～16:00
会場：国立女性教育会館(比企郡嵐山町)
出席：47クラブ 80名(職業担当委員・地区役員)



8月4日(土)国立女性教育会館において、第1回職業奉仕部門セミナーを開催致しました。

13:30の点鐘により開始、鈴木ガバナーよりご挨拶を頂きました。『職業奉仕はロータリーのベースであり、「自分を磨き、自分の仕事を磨く事」である。自分と自分のレベルアップさせることにはゴールというものではなく、常にスパイラルのように向上させていくべきものである。またロータリアンは「お客様、地域、世間の方々のためにレベルアップを図り、その結果売上げと利益がついて来、更に周囲からの尊敬、あこがれの対象となる」という考えに基づいて「職業奉仕」に向き合いたい』との言葉を頂きました。

その後西川武重郎地区研修リーダーのご挨拶、加藤玄静諮問委員から職業奉仕について基調講演、私から本セミナーの概要説明させて頂き、続いて、田代充雄職業奉仕委員長から、2年目となる部門事業「我等の

生業」編纂についての説明をさせて頂きました。昨年度は「継続」こそ職業奉仕、と考え会社存続の苦労や長寿企業の歴史等のテーマで寄稿を頂きましたが、本年度は鈴木ガバナーの掲げる「自分と自分の職業のレベルアップ」というテーマで、各クラブより2名～5名の寄稿要請をさせて頂き、ご寄稿の締切は10月末とさせて頂きました。ご自分とご自分の仕事に向き合って考える良い契機でもあり、時間には多少ゆとりがあるかと存じますので、奮ってご寄稿頂きたいと存じます。また来年2月3日の第2回セミナーでは寄稿者の中から3名の方に発表を頂く予定です。

休憩をはさみ第2部では、五十嵐敦子高校生社会体験活動委員長から事業趣旨説明と生徒受入れのお願いをさせて頂きました。また埼玉県から、教育局生徒指導課指導主事の田部井洋様にお越しいただき、当グループの積極的な生徒受入れ態勢についてのお礼、定



職業奉仕委員長 田代 充雄(熊谷西)



高校生社会体験活動委員長 五十嵐 敦子(本庄)



埼玉県教育局生徒指導課主事 田部井 洋



時制高校へも実施を拡大する次年度計画についてお話を頂きました。当部門の継続事業である高校生社会体験活動ですが、2005年に国内でワースト2位であった埼玉県の中退者数を大幅に減少させる一助となり、昨年は全国ワースト27位へと大きく回復することができたとの事でした。

昨年度参加した生徒からは、「目標を見出すことができた」、「将来について考えるきっかけをつかんだ」、「働くことの重要性を知り時間や約束を守ることの重要性を学んだ」等、ほとんどの生徒が「充実していた」とのアンケート結果だったそうです。また生徒の面倒を見た教師の皆様も「生徒達の生き生きとした目を初めて見た」、「学校ではわからない生徒の別の一面を見る事ができた」、「以前より挨拶するのが上手になった」等のアンケート結果で、教職員の意識改革にも好影響を与えているとの事でした。継続するごとに中退

率減少を始めとして確実に成果が見られております。これもひとえに皆様ロータリアンの方々のこれまでのご協力の賜物であり、感謝の念に堪えません。今後ともご助力を賜りますよう、お願い申し上げます。

第2部では、さらに続けて私から「職業奉仕はロータリーの源流」という内容で、源流の会会長、田中毅先生の講演内容に沿って、「He profits most who serves best」、「Service above self」、「4つのテスト」、「決議23-34」等について、ご説明をさせて頂きました。わかりづらいと言われることが多い「職業奉仕」をご理解頂くための一助となれば幸いと存じます。

今年度の当部門2大事業がスタート致しました。皆様のご助力とご協力を、何卒お願い申し上げます。次回のセミナーは、平成25年2月3日(日)、会場は同じく国立女性教育会館を予定しております。

8月号のガバナーメッセージでもお伝えしました2770地区提案の「打ち水大作戦」が、当地区各RCでも大がかりに実施されました。その一部をご紹介します。

さいたま 打ち水



所 沢

所沢駅前の野村証券前にて「埼玉を冷やせ! 打ち水大作戦」決行!!



入間・入間南

▲イオン入間店の店頭にて石川バスターガバナー、平岡ガバナー補佐をお迎えし、多くの買い物客の前で実施。入間ケーブルテレビ、FMチャッピーの取材が行われ報道された。

▼折から開催中の「熊谷うちわ祭り」の役員、藤間熊谷 RC 会長は袴姿で「参戦」。



熊谷龍原

▲龍原駅南口周辺にて、熊谷龍原会員の他、米山奨学会学友・サンマイジャさんも参加しての実施。打ち水をした後の気温測定で、マイナス6℃の効果。



熊谷・熊谷西・熊谷東・熊谷南



川越西・川越・



大作戦



「おもてなし甲冑隊」も飛び入り参加



川越小江戸・川越中央



深谷・深谷東・深谷ノース



▲深谷駅北口で小島深谷市長さんを迎え40名ほどの会員で実施。

◀埼玉りそな銀行川越支店前で、川相川市長をお迎えし実施。当日は川越万灯祭りが行われており多くの観光客や市民の参加があり、川越名所「時の鐘」の二時の鐘とともに一斉に打ち水を行った。



行田・行田さくら



吹上



熊谷・熊谷西・熊谷東・熊谷南



特注の柄の長い柄杓で、星川の水を汲み上げた。



川越 RC (7月24日(火))

会長：山崎 嘉正 幹事：石井 照典

鈴木ガバナー、竹間ガバナー補佐を迎え、公式訪問例会を開催。

ガバナー卓話では、自社の取り組み体験を基に、数々の難関をのりこえて地域での「会員制バス」の運行を実現させた経緯を詳しく語られました。

発端はそこに生活する人々の役に立ちたいとの願いであり、そのための奉仕を追及し続けた結果が、地域に「良い風」を吹かせることにつながったと熱く訴えられました。

東松山 RC

会長：米山 真澄 幹事：中島 丞司

東松山むさし RC

会長：宇津木 智 幹事：盛島 美智子

小川 RC

会長：戸口 勝美 幹事：奥平 長康

合同公式訪問例会は小川RCが担当、小川町民会館「リリックおがわ」で行いました。

服装はクールビズを呼掛け昨年東日本大震災への援助募金として小川RCより提供しましたRIロゴマーク入り Poloシャツを全員に着用して頂き、エコ例会が定刻に開始。今回は竹間まさ子様(補佐の奥様)

と橋本富美子様の楽器演奏で、会場は和やかな雰囲気となりました。スケジュール通り進行、コーヒープレイク中には地区を挙げての協力事業「打ち水大作戦」を、ガバナーやガバナー補佐、それに3クラブの会長の参加を得て玄関先で行い、「涼」を体感致しました。



東松山 RC
小川 RC
東松山むさし RC (7月26日(木))





会長：高橋 久男 幹事：高橋 茂夫

7月30日(月) 鈴木ガバナー、細田ガバナー補佐、湯本・持田地区副幹事をお迎えして公式訪問が行われました。卓話ではロータリーの基本は職業奉仕であり、その上に地域社会への奉仕活動があるとのことでした。地区への要望なども聞いて頂きました。

会長・幹事に新入会員を交えた懇談会、例会そしてプロジェクターを使用した判りやすいクラブ協議会と有意義で充実した内容のある公式訪問でした。

会長：相澤 良平 幹事：村本 晃一

7月31日、ガバナー公式訪問が行なわれました。鈴木秀憲ガバナーをお迎えしての懇談会は、新入会員も交えて和やかな雰囲気でした。卓話では「奉仕の追求」についてガバナーのお考えをお話頂き、また会員増強は職業を通して会員個々の資質を高めることが重要と力説され大変参考となりました。例会終了後クラブ協議会を行い、貴重なアドバイスと共に各委員会の活動について高い評価を頂きました。



会長：田村 隆 幹事：荻原 忠彦

猛暑の中、鈴木ガバナー、竹間ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が行われました。当日は会長、幹事、地区役員との懇談後、2名の新入会員とも懇談頂きました。12時半より例会を開会し、卓話では今年度のガバナー方針をより詳しくお聴きする事ができました。

クラブ協議会では各委員会の発表後、ガバナーよりご講評戴き、丁寧に分かりやすくご指導を頂きました。大変有意義な公式訪問となりました。





熊谷 RC (8月3日金)

会長：藤間 憲一 幹事：重竹 淳一

うちわ祭が終わるこの時期に熊谷RCではガバナー公式訪問例会が行われます。本年度創立60周年を迎える当クラブは、「共創、共助、共感で誇りあるクラブを」スローガンに、日本人、熊谷人の歴史や生き方の原点を探り、地域再生を担う誇りあるクラブづくりを目指しています。鈴木ガバナー、前嶋ガバナー補佐をお迎えし、COOL SHAREの団扇を手にも、価値ある一年とするべく会員の結束を図りました。

会長：増田 武英 幹事：石井 正太郎

鈴木秀憲ガバナー、平岡達也ガバナー補佐、持田・小菅・高橋地区副幹事をお迎えして公式訪問例会が行われました。

11時から11時半までは会長・幹事と、11時半からは3年未満の新入クラブ会員7名と共に鈴木ガバナーを囲んで懇談を致しました。鈴木ガバナーの気さくな人柄にも触れることができ、和やかな雰囲気の中でいろいろ活発な意見が出、終始和やかな雰囲気でガバナーの適切なご指導を頂きました。



所沢 RC (8月7日水)

会長：安藤 泰雄 幹事：島田 秀和

8月8日、飯能RCはマロウドイン飯能で鈴木秀憲ガバナーをお迎えして、公式訪問例会を開催しました。

11時から会長、幹事などとの懇談会、その後新入会員を交えての懇談会、12時30分より例会、記念卓話と続き、記念写真撮影後、13時30分よりクラブ協議会が実施されました。RIのこと、地区の方針、現況、奉仕や平和についてのロータリアンとしての誇り等々、本当に有意義で貴重な話を頂戴致しました。



飯能 RC (8月8日木)



社会奉仕と国際親善

新世代部門アクト委員長 **武藤 典夫** (志木)

7月に東松山紫雲閣で開催された新世代部門セミナーに引続き、関連するインターアクト (IA) 年次大会が8月4日に開催されました。

この大会はRCで言う地区大会同様の集いで、その記念講話はロータリーアンによる未来の「インターアクトの方向と役割」で、それをテーマに全員で研修しました。又、各班に別れての分科会形式では各校IAの様々な奉仕活動が発表されました。特にその活動内容は色々なイベントでのチャリティ、募金活動による被災地支援や人道的活動への協力、福祉ホームやハンディを抱える人達への訪問手伝いの支援等様々で、「他人への思いやり、家族や家庭の大切さ、社会奉仕と国際親善」でまさにIA心得1頁に掲げている目標、①～⑧そのものと思いますし、未来へ大きな期待心を感じました。

一方、先生方の分科会に参加させて頂きましたが、奉仕指導、活動プログラム、年間基本行事の在り方等課題点もある中、私達ロータリーの分科会も新規に分担し、相互共有による両クラブ元気活性に寄与できる方向策もあるのではと思います、次回へ色々な形で反映させてはとの立場提言もさせて頂き、理解賛同を頂いた一面もありました。



日時：2012年8月4日(土) 9:30～14:00

主催：インターアクトクラブ (IAC) 顧問教師会と地区ロータリークラブ

ホスト：大妻嵐山高校IA同好会と小川ロータリークラブ

会場：大妻嵐山高校嵐翠ホール (比企郡嵐山町)

出席：ガバナーはじめ幹部担当長及び IAC 関係者 100 名

その他感じた点につきましては、IAの大会ではありますが、ロータリー新世代奉仕プロジェクト向上にもRA、青少年交換学生、ローテックス、米山学生達が交流する大会にする事も一案かと思いました。

最後の全員レンズ一杯の記念撮影の笑顔ポーズには、ロータリー家族である事は間違いないと参加者全員が相互理解している事を信じ、報告とします。



新入会員のご紹介

(深谷ノースRC)



山川 大輔
(有)S.A.N.COMPANY
代表取締役
(紹介者)小野 猛

(狭山中央RC)



東 雅彦
医療法人社団 グロリア会
前田病院 事務局長
(紹介者)古谷 博

(深谷RC)



寺山 良子
埼玉社会保険労務事務所
所長
(紹介者)佐山 慶子

(入間南RC)



深井 善次
入間ガス(株)
代表取締役社長
(紹介者)鈴木 豊士

地球の輝きは健康から

東松山 RC 国際奉仕委員会 **中里 協弘**

国際マーチングリーグ 第35回記念大会

日本スリーデーマーチ

今回のテーマ＝「歩くを力に!!」

ぜひご参加下さい!

11月2日(金)・3日(土・文化の日)・4日(日)

毎年11月、比企丘陵を舞台に繰り上げられる「ウォーキング」の祭典、日本スリーデーマーチ。毎年、8万人を超える人たちが、日本各地から、世界各地から集まります。いまや歩けのメッカ、オランダのフォーデーズマーチに次ぎ、世界で2番目の規模を誇る大会へと成長してきました。東松山・東松山むさしRCでは長年このイベントに協賛しています。

当日は会場内の東松山RCテントにて、参加者の血圧測定を行っております。東松山むさしRCはゆっくりウォークに協力。又、東松山RC全員で東松山名物のヤキトリを準備、参加クラブの皆様をお待ちしております。

●日本スリーデーマーチとは

昭和53年に始まった「ウォーキング」大会です。自分の体力に併せて4コースから自由に選び、3日間歩きます。スタート時間は、それぞれのコースにより決まっています。ゴールまでの間チェックポイントがあり、午後5時までにゴールすれば完歩です。

自分の好きなペースで、全国、世界のウォーカーと秋の比企丘陵を歩く、これが日本スリーデーマーチです。



申込先

日本スリーデーマーチ実行委員会

東松山市役所地域生活部・スポーツ推進課内

TEL: (0493) 23-3330 FAX: (0493) 25-0160

事前登録期間(10月3日(水))までにお申込の方(団体又は個人)には参加費割引があります。



表彰

メジャードナー



星野 進
(秩父RC)

米山功労者



井上 豊
(秩父RC)

9・10月のスケジュール

9月

1 土	社会奉仕部門セミナー（狭山市勤労福祉センター）
3 月	（公式訪問）熊谷西
4 火	（公式訪問）越生毛呂
6 木	（公式訪問）入間
8 土	ロータリー財団部門セミナー（国立女性教育会館）
10 月	（公式訪問）川越中央
11 火	（公式訪問）新所沢
12 水	（公式訪問）加須
13 木	（公式訪問）本庄
18 火	（公式訪問）秩父
19 水	（公式訪問）鶴ヶ島
25 火	（公式訪問）行田さくら
27 木	（公式訪問）行田
28 金	（公式訪問）狭山

10月

2 火	（公式訪問）入間南
3 水	（公式訪問）熊谷東
4 木	（公式訪問）坂戸
5 金	（公式訪問）富士見
9 火	（公式訪問）日高
10 水	（公式訪問）志木
11 木	（公式訪問）志木柳瀬川
12 金	（公式訪問）深谷東
15 月	（公式訪問）児玉
17 水	（公式訪問）岡部
18 木	（公式訪問）所沢東
20 土	第2回クラブ奉仕会員増強セミナー（ホテル紫雲閣）
22 月	（公式訪問）所沢中央
23 火	（公式訪問）所沢西
24 水	（公式訪問）新座こぶし
25 木	（公式訪問）皆野長瀬
28 日	第2回米山記念奨学部門セミナー（ホテル紫雲閣）
29 月	（公式訪問）深谷ノース
31 水	（公式訪問）熊谷簸原

お詫びと訂正:

※紙面の都合で「川柳コーナー」はお休みさせていただきます。次号にご期待下さい。また、ロータリーに関する川柳の投稿をお待ち致します。
※8月号スケジュールにて川越中央、秩父、鶴ヶ島各RCの公式訪問の日程が誤っていました。お詫びを申し上げ、上記スケジュールのように訂正させていただきます。

7月の出席率・会員数報告

	クラブ名	例 会 数	出席率 (%)		会員数 (人)									女 性 会 員
			当 月	通 算	年 初 7 月 末 現在	7 月 入 会 数	7 月 退 会 数	本 年 度 入 会 数	本 年 度 退 会 数	7 月 度 純 増 減	本 年 度 純 増 減			
第 一 ク ラ ー フ （ H C ）	川越	5	88.8	88.8	86	87	1	0	1	0	1	1	0	
	東松山	4	81.0	81.0	33	33	0	0	0	0	0	0	1	
	小川	4	61.4	61.4	12	12	0	0	0	0	0	0	1	
	坂戸	4	95.4	95.4	25	25	0	0	0	0	0	0	0	
	越生毛呂	5	83.6	83.6	26	26	0	0	0	0	0	0	3	
	川越小江戸	4	95.8	95.8	14	14	0	0	0	0	0	0	0	
	川越西	4	81.4	81.4	15	15	0	0	0	0	0	0	0	
	鶴ヶ島	4	87.0	87.0	25	25	0	0	0	0	0	0	2	
	川越中央	4	85.1	85.1	31	34	3	0	3	0	3	3	0	
	坂戸さつき	5	71.0	71.0	20	20	0	0	0	0	0	0	4	
	東松山むさし	4	88.0	88.0	36	36	0	0	0	0	0	0	4	
	小 計		83.5	83.5	323	327	4	0	4	0	4	4	15	

朝霞	5	90.0	90.0	33	33	0	0	0	0	0	0	0
志木	4	97.1	97.1	49	49	0	0	0	0	0	0	0
富士見	4	91.5	91.5	49	49	0	0	0	0	0	0	0
新座	4	95.0	95.0	26	26	0	0	0	0	0	0	2
和光	4	77.4	77.4	20	20	0	0	0	0	0	0	2
朝霞キャロット	4	96.2	96.2	13	13	0	0	0	0	0	0	0
志木柳瀬川	4	91.7	91.7	12	12	0	0	0	0	0	0	4
新座こぶし	4	83.3	83.3	15	15	0	0	0	0	0	0	3
小計		90.3	90.3	217	217	0	0	0	0	0	0	11

入間	4	86.2	86.2	39	40	1	0	1	0	1	1	1
所沢	5	84.3	84.3	59	59	0	0	0	0	0	0	4
飯能	4	90.1	90.1	54	54	0	0	0	0	0	0	0
狭山	4	100.0	100.0	17	17	0	0	0	0	0	0	0
新所沢	5	85.9	85.9	19	19	0	0	0	0	0	0	1
日高	4	83.3	83.3	25	24	0	1	0	1	-1	-1	3
所沢西	5	85.8	85.8	38	38	0	0	0	0	0	0	1
新狭山	4	92.3	92.3	23	23	0	0	0	0	0	0	0
所沢東	4	83.2	83.2	37	39	2	0	2	0	2	2	3
入間南	4	97.4	97.4	39	40	1	0	1	0	1	1	0
所沢中央	4	91.2	91.2	37	38	1	0	1	0	1	1	0
狭山中央	5	85.5	85.5	29	21	1	9	1	9	-8	-8	4
小計		88.8	88.8	416	412	6	10	6	10	-4	-4	17

深谷	4	80.7	80.7	57	58	1	0	1	0	1	1	9
本庄	4	83.8	83.8	73	73	0	0	0	0	0	0	7
秩父	5	81.8	81.8	50	51	1	0	1	0	1	1	0
寄居	4	79.0	79.0	38	38	0	0	0	0	0	0	0
児玉	4	83.3	83.3	9	9	0	0	0	0	0	0	0
岡部	4	75.0	75.0	18	18	0	0	0	0	0	0	2
深谷東	4	70.0	70.0	71	71	0	0	0	0	0	0	0
川本	4	85.0	85.0	11	11	0	0	0	0	0	0	0
皆野・長瀬	4	87.2	87.2	12	13	1	0	1	0	1	1	1
本庄南	4	82.9	82.9	20	20	0	0	0	0	0	0	0
深谷ノース	4	86.8	86.8	33	34	1	0	1	0	1	1	0
小計		81.4	81.4	392	396	4	0	4	0	4	4	19

熊谷	4	79.7	79.7	89	89	0	0	0	0	0	0	3
行田	4	79.6	79.6	55	55	0	0	0	0	0	0	3
羽生	4	73.8	73.8	42	43	1	0	1	0	1	1	4
加須	4	81.7	81.7	37	37	0	0	0	0	0	0	1
熊谷西	4	65.7	65.7	13	13	0	0	0	0	0	0	0
行田さくら	5	79.6	79.6	42	42	0	0	0	0	0	0	0
熊谷東	4	93.0	93.0	31	32	1	0	1	0	1	1	2
吹上	4	91.6	91.6	12	12	0	0	0	0	0	0	0
熊谷籠原	4	94.4	94.4	27	27	0	0	0	0	0	0	0
熊谷南	4	59.6	59.6	25	26	1	0	1	0	1	1	1
小計		79.9	79.9	373	376	3	0	3	0	3	3	14

52 RC	クラブ会員数	84.6	84.6	1721	1728	17	10	17	10	7	7
	女性会員数			74	76	2	0	2	0	2	2

こま きんちゃくだ 高麗神社と巾着田



東国にヤマト王権が地歩を固めつつあった5～6世紀、国造^{くにのみやつこ}のいた鴻巣～行田の埼玉郡笠原郷はムサシの中心地で、東国支配の要でした。

大化の改新(645年)以降、中央集権化を進めるヤマト王権は、かつて武蔵国造^{かさはらのあたのおみ}の乱(534年)に乗じて笠原直使主^{たひ}に献上させた多氷(多摩)に武蔵国府を置き、国司を派遣します。そして新羅による三韓統一(668年)の影響などで飛鳥に渡来した人々を武蔵の各地に配置・開発に当たらせました。高麗郡、新羅郡(後の新座郡)、幡羅郡など。

今日高に配置されたのが高麗王^{こまのこきし}若光^{じゃっこう}を長とする1799人、高麗王若光は天智5年(666年)高句麗国王からの使者と同一人物と言われています。若光が没した後、高麗郡民がその徳をしのいで御霊を「高麗明神」として祀ったのが高麗神社で、代々宮司を務める高麗家は若光の子孫で60代目とのことだそうです。また、浜口雄幸、若槻禮次郎、

齊藤実、小磯国昭、幣原喜重郎、鳩山一郎らが参拝後相次いで総理大臣となったことから「出世明神」と広く知られるようになり、現在は年間約40万人の参拝があります。



第1駐車場内の將軍標^{しょうぐんひょう}チャンスンは朝鮮半島の古い風習で、村の入り口に魔除けのために建てられていたものだそうです。平成4年に大韓国民団埼玉

県地方本部によって奉納されました。なお、高麗郡は明治29年(1896年)入間郡に合併され、高麗郡は平成28年に建郡1300年を迎えます。そして社の西、徒歩5分の聖天院には若光の墓と伝えられる朝鮮様式の多重塔があります。

高麗川が大きく湾曲した川原を渡来人が開墾し、田を作ったのが巾着田^{きんちゃくだ}で、日和田山より見ると巾着のように見え、面積は約17ヘクタールです。現在、水田は少なくなりましたが、9月～10月にかけて咲く曼珠沙華^{まんじゅしゃげ}(ヒガンバナ)の日本一の群生地で、四季を通じて花が楽しめる巾着田曼珠沙華公園として整備されています。

※「高麗郷文化フェスティバル」9月15日～11月25日。第11回高麗神社に伝わる文化財展、9月16日には和泉流狂言、9月17日第10回雅楽奉納演奏会、9月30日韓国伝統音楽サムルノリなど。催し物は全て無料。

詳しくは、高麗神社社務所まで
電話 (042) 989-1403

写真上:引間 豊(日高会長) 写真下:武藤 和雄(日高)
文:副幹事・橋本 恭一(行田さくら)

ガバナー月信 第3号

2012年9月1日発行

今月の表紙:

新世代部門 委員長 アクト 委員長 青少年交換 委員長 ライラ 委員長
坂本 元彦 武藤 典夫 宮原 克平 島田 敏郎

2012-2013年度ガバナー 鈴木 秀憲

国際ロータリー第2570地区 地区事務所

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号 紫雲閣3F

TEL (0493) 21-2570

FAX (0493) 21-2571

E-mail = d-office@mail.rid2570.gr.jp

Website = http://www.rid2570.gr.jp/2012/